

# 「つなぐ」力の強化 強みの強化・補完を目的とした外部連携改革

群馬銀行グループは「TSUBASA アライアンス」「フィンクロス・パートナーシップ」等の広域連携や「群馬・第四北越アライアンス」「りょうもう地域活性化パートナーシップ」等の地域連携、県内の金融機関との連携に取り組んでいます。外部の力を活用し、当行グループの「つなぐ」力を強化してまいります。

## TSUBASA アライアンス



当行は、全国各地のトップバンク 10 行による広域連携「TSUBASA アライアンス」に 2020 年から参加しています。TSUBASA アライアンスの目的は、参加行に共通する課題に協働で取り組むことで、トップライン向上とコスト削減を図りながら、「地域の持続的な成長」と「金融システムの高度化」を目指すことです。合併や経営統合とは一線を画し、各行の独自性を尊重しながら、事務・システムの共同化や、各種ファイナンスの共同組成、お客さま同士のマッチングや地方創生など幅広い分野で協業を行っています。

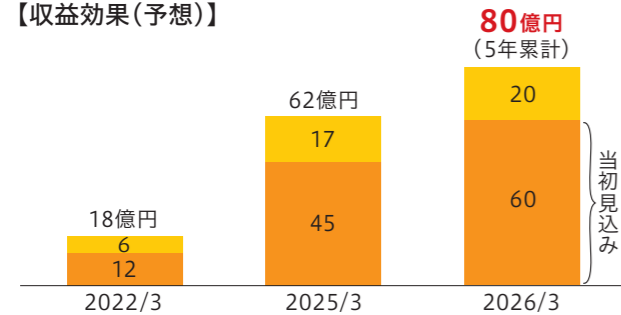
今後は、参加行と共同開発し 2022 年 4 月に導入した「ぐんぎんアプリ」の機能を更に強化して、お客さまの利便性を向上させるとともに、脱炭素化等のサステナビリティ分野への取組みを強化していきます。

引き続き、各行の知見や情報を共有するとともに幅広く連携を図ることで、より付加価値の高い金融サービスの提供に努めてまいります。

### 参加銀行 (参加順)

千葉銀行 第四北越銀行 中国銀行 伊予銀行 東邦銀行  
北洋銀行 武蔵野銀行 滋賀銀行 琉球銀行 群馬銀行

### 【収益効果(予想)】



### 群馬県内の金融機関との連携

当行は群馬県内の金融機関との連携を積極的に推進しています。

#### 【最近の主な取組み】

- 2020年3月 群馬県・東和銀行との「ぐんまの未来共創宣言」署名  
高崎信用金庫・桐生信用金庫・しのめ信用金庫との「M&Aに係る業務提携契約」締結
- 2022年8月 しのめ信用金庫とのキャッシュコーナー一部共同化(予定)
- 2022年9月 桐生信用金庫とのATM提携(予定)

## フィンクロス・パートナーシップ

### Fincross PARTNERS

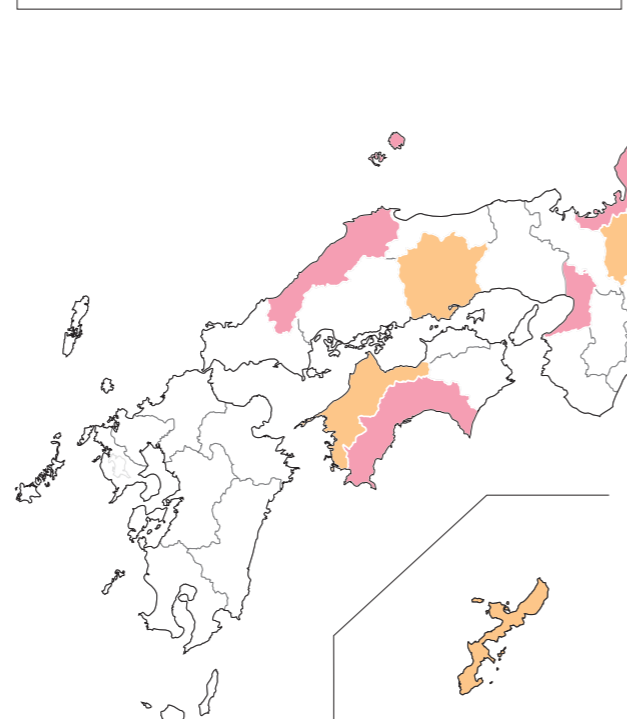
金融のデジタル化に向けた開発・研究を協働で推進していくため、2018年に地銀7行で連携協定を締結し、株式会社フィンクロス・デジタルを設立しました(現在は8行)。

8行がリソースを按分しながら協働で開発を行い、これまでに、当行にはAIを活用した「金融商品レコメンドシステム」や「銀行内デジタル文書検索システム」等が導入されています。

今後は、データ蓄積・収集基盤として、クラウド上にデータレイクやデータ分析基盤を構築し、複数行のデータを集約することで、単独行だけではできない高度なデータ分析等の施策を推進してまいります。

#### 参加銀行 (50音順)

池田泉州銀行 ぎらぼし銀行 群馬銀行 山陰合同銀行  
四国銀行 千葉興業銀行 筑波銀行 福井銀行



外部の力を活用することで群馬銀行グループの「つなぐ」力を強化していきます

## 群馬・第四北越アライアンス



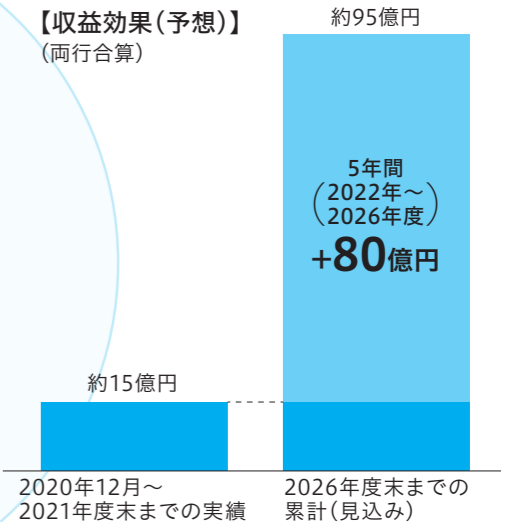
### 群馬・第四北越アライアンス

当行と第四北越銀行は、2021年12月2日付で「群馬・第四北越アライアンス」を締結しました。本アライアンスの目的は、営業エリアが隣接し合う地理的特性を活かした連携を更に深めることで、「地域への更なる貢献」と「企業価値の持続的な向上」を図っていくことです。これまでにセミナーの共同開催、地域の特産品の相互PR等を行いました。

また、2023年春頃には初の共同店舗として、当行高崎田町支店内に第四北越銀行高崎支店が移転する予定です。

今後は、新商品の共同開発、各種ファイナンスの共同組成、お客さま同士のマッチングや地域・観光振興事業など幅広い分野で協業を行ってまいります。

### 【収益効果(予想)】 (両行合算)



## りょうもう地域活性化パートナーシップ



当行と足利銀行は、2022年1月24日付で「りょうもう地域活性化パートナーシップ」を締結しました。本パートナーシップの目的は、両毛地区(群馬県南東部・栃木県南西部)を中心とした両行の重複営業エリアにおいて「産業活性化・課題解決」、「お客さまサービスの向上」に向け協力することで、これまで以上に地域に貢献することです。

これまで、各種ファイナンスの共同組成、私募債の共同引受、投資専門子会社による共同出資など幅広い分野で協業を行ってきました。今後は、自動車関連を中心とした地域産業支援や脱炭素化等のサステナビリティ分野の課題解決に協働で取り組むことで、更なる地域貢献に繋げてまいります。

1 群馬銀行について

2 パーパスを実現するための戦略

3 パーパスの実現を支える経営基盤